

act1

○仙台市 太白区 荏原の自宅 駐車場 昼

荏原はアパートの階段を降りてくる。

手にはキーケースを持っている。

キャップをかぶりバイク（zoomer）にエンジンをかける。

Zoomer の椅子下のスペースにはスケボー（Penny）が括り付けてある。

発進する荏原。

act2

○仙台市 芸能事務所 スタジオ レッスン場前

入口付近にホワイトボード。

ホワイトボードには張り紙がしてある。

張り紙「講師変更のお知らせ」。

ホワイトボードの前でユリ、アヤ、セイヤ、サチコがその張り紙を見ている。

ユリ：先生のことじゃないよね？

セイヤ：ボイトレの先生が変わった時も貼ってあったよ

アヤ：先生が何も言わないってことないでしょ

アヤとサチコはロッカールームへ向かう。

玲奈と拓真が来る。

玲奈：おはよう！

ユリ：あっ玲奈

拓真：おはよう…ございます

ユリ：おはよう！拓ちゃん、自分から声かけれるようになったんだね！

セイヤ：随分変わったよね

拓真：せ、先生がいるのでお…みんなも…優しいし

ウンウンと頷く玲奈。

セイヤ：なんでお前が勝ち誇ってんの

玲奈：すぐそういうこと言う。所で何見てんの？

ユリ：講師が変更しますって

玲奈：誰？

ユリ：書いてないんだよね

玲奈：うちの事務所はいつも大事なことを書かないよね誰が変わるのかわかんないだろうって

入ってくる他の生徒達。

ユリ：私達もロッカーに荷物置いてきちゃお！

玲奈：うん！

その後ろから講師が入ってくる。

講師：もうレッスン始まるよ！

玲奈の驚いた表情。

act3

○仙台市 春菜自宅 自室 昼

カーテンを閉め切っていて薄暗い部屋。

春菜の部屋は滅茶苦茶になっている

春菜は電話をかける。

春菜：もしもし、社長ですか？そうです春菜です。私…ずっと悩んで。実は…荏原先生から電話やメールが頻繁にあって、多い時は一晩に5回も6回も着信があるんです…それに先生が君は特別だからって体の関係も迫られて…ついそういう関係になってしまって…レッスンの度にそれに応じていたんですが…私に飽きてしまったみたいで、もう連絡をしてくるなと…はい、そうです。多分先生のクラスの玲奈さんやユリさん達とも体の関係なんだと思います…事務所がきちんと対応して下さい。私悔しくて…きちんとしてくれないなら SNS から発信して真実を明かにしたいです…

act4

○仙台市 芸能事務所 社長室 昼

電話の対応をする社長。

社長：貴方の仰られることはわかりました。会社として然るべき処置をお約束致します。

では失礼致します

電話を切る社長。

少しの間の後、電話をかける。

社長：もしもし、荏原先生ですか？お疲れ様です。お話があるので来社できますか？

act5

○仙台市 太白区 長町 BAR 夜

客は誰もおらず、グラスを磨いているマスター  
ドアの開く音が聞こえる。

マスター：いらっしゃい。久しぶりだな…まあ座れよ

act7

○仙台市 太白区 長町 BAR 同日

荏原はカウンターに座っている。  
店内に客はおらずマスターも荏原の隣に座っている。  
荏原の前には水の入ったグラス。

マスター：そんなことがあった割には飲んだくれてないな

荏原：オレ飲んだくれたことあったっけ？

マスター：よく言うよ…ってきりビールの2、3本も飲んでんのかと思ったらよ

荏原：免許取ったからさ

マスター：大丈夫そうだな

荏原：うん。また来るよ

外へ出ようとする荏原に声をかける。

マスター：お前、チャージ代は？

荏原：ツケといって

出ていく荏原。

マスター：ったく…

嬉しそうなマスターの表情。

act8

○仙台市 芸能事務所 スタジオ 昼

講師が長テーブルの前に立ち指導している。

講師：次回のレッスンまで今日読み合わせした台本を覚えておくようにして下さい。お疲れ様でした

生徒達：お疲れ様でしたー！

玲奈は講師の元へ向かう。

玲奈：お疲れ様でした

講師：お疲れ様

玲奈：あの…先生はこれからも映像演技クラスの担当に？

講師：私は代理だよ。詳しいことはわからないけど、暫くこのクラスを受け持つてほしいと社長からの伝令でね

玲奈：そうなんですか…

講師：新しい先生が来るまでの代理だよ

玲奈：新しい先生…ありがとうございました

玲奈の後ろ姿を見る講師。

act9

○仙台市 芸能事務所 スタジオ 控室 同日

控室でユリ、アヤ、サチコ、セイヤ、拓真が玲奈を待っている。

玲奈が肩を落として入ってくる。

ユリ：どうだった？

玲奈：あの先生は代理なんだって

セイヤ：じゃあ

玲奈：新しい先生が来るまでの代理なんだって…

ユリ：新しいって？先生来ないってこと？

セイヤ：黙って辞めていくわけないよ！

玲奈：でも暫くはあの先生が担当して、新しい先生が来たらその新しい先生に変わるんだって

拓真：先生には…も、もう会えないんですか？

玲奈：そんなことないよ

全員が肩を落としている。

act10

○仙台市 芸能事務所 社長室ドア前

控室玲奈とユリは社長室の前に立っている。

玲奈とユリはお互い顔を見合わせて頷く。

玲奈ドアをノックする。

玲奈ドアを開ける。

玲奈：失礼しまーす

玲奈とユリ入室する。

社長が座っている。

社長：ヤンキー娘とお姫様か、珍しいじゃないか

玲奈：ヤンキーじゃありません！

ユリ：荏原先生のことで…

社長：その話か…

ユリ：先生は辞めたんですか？もうここには来ないんですか？

社長：役員会の決定があるまでは何も話すことは出来ない

ユリ：先生何かしたんですか？教えて下さい！

社長：何も話すことはない…帰りなさい。私も仕事があるんだ

パソコンに目を落とす社長。

act11

○仙台市 勾当台公園 ベンチ 夕方

ユリ、アヤ、セイヤ、サチコがベンチに座って、玲奈と拓真が立っている。

ユリ：拓ちゃんも座りなよ

拓真：そこは先生の席…ボクはここ

ユリ：良いんだよ…先生いないから

拓真：先生の席

玲奈：拓ちゃんは席とか並びにこだわりがあるから

拓真を優しく見る玲奈とユリ。

サチコ：私、ショックで。先生は約束守ってくれた…ずっと私達の味方だって言ってくれた

セイヤ：それはオレも同じだよ…先生以外から演技教わるなんて想像もつかないよ

突然声がかかる。

春菜：やっぱりここだと思った。今日は先生いないの？

セイヤ：お前とは話さないっていつてるだろ

玲奈：帰れよ

サチコ：あんたの顔なんか…みたくもない

ユリ：みんな行こう…気分が悪い

春菜：へえ、良いの？

無視する 6 人。

春菜：聞きたくないの？みんなの大好きな先生がどうなるか？

ユリ：あんた先生のストーカーやめなよ

春菜：そんなことしてないよ。社長に相談したの

セイヤ：何を？

春菜：聞きたい？

サチコ：言いたくて来たんだろ

春菜：荏原先生に体を弄ばれて捨てられたって…先生の方からしつこく迫ってきて、メールや電話も何件も届いて怖かったけど…しつこく迫られてるうち体の関係になっちゃったって

玲奈：フカシこいてんじゃねえよ

春菜：体の関係を続けてたのにポイ捨てされたって。きっと玲奈さんやユ리さんとも先生

は体の関係があるから、私とは遊びだったんだろうって。だから会社として然るべき対応をお願いしますって。きっとクビだよ

ユリ：そんなの誰も信じてないよ

春菜：本当にそう？電車に乗っててお尻触られたって声を出せば、証拠がなくても捕まっちゃう時代なの。先生からの着信履歴も残してあるんだ

玲奈：お前がリスカの画像送ったから心配してー

春菜：そんなこと書いてないもの！着信履歴には…リスカが心配で電話しましたなんて書いてないの。先生から一晩に5回も6回も着信があったって残ってるだけ。先生に体を要求されて、それに応えたらボイ捨てされたって言えば…それが本当になるんだよ！

大笑いする春菜。

春菜：あいつクビだぜ、絶対！ザマァミロ！罰だよ、罰！お前らにも罰を与えてやったんだよ！

ユリ：なんでそんなことするの？

春菜は手首のキズを掻きだす。

春菜：オレを受け入れなかったから。お前らはオレを見下して…お前らだけで先生を独占してたから。これからSNSであいつはこういうことしたって広めてやる。あいつの評判を落としても演技なんか教えられなくしてやる…そしたら反省してオレの所に戻ってくるよ

一同を舐め回すように見る。

春菜：反省して戻ってきたら…許してあげるんだ…そして今度こそ二人で…たまにはお前らにも貸してやるよ

玲奈：許さない

春菜：許さないの？どうやって？悔しい？悔しいでしょ？自分達だけ楽しい人生送りやがってよー

act12

○仙台市 太白区 荏原の自宅 夜

テーブルにはノートパソコンが置いてある。

その前に座ってパソコンに打ち込んでいる荏原。

荏原：講師経歴は……

パソコンに打ち込んでいく荏原。

荏原：生年月日は……3月3日っ

### act13

○仙台市 芸能事務所 社長室

社長はパソコンで作業しているとスマートフォンが鳴る。

社長：はい、もしもし…はい、いつもお世話になっております。はい、只今確認致します。

パソコンをチェックしている。

社長：確認致しました。その旨…はい、申し伝えて…かしこまりました…はい、ありがとうございます…お疲れ様です

電話をきる社長。

パソコンの画面を見て一息つく。

頷く社長。

### act14

○仙台市 太白区 荏原自宅 リビング 夜

パソコンの前に座って作業する荏原。

荏原：これを保存して…アップして……確認っ

パソコンの画面を見る荏原。

荏原：……良いんじゃない？

### act15



○仙台市 春菜の自宅 自室

椅子に座りスマホで何かを打ち込んでいる春菜。

パソコンの画面。

「荏原って講師はレッスン生に手を出す、女癖の悪い男だ」

ベッドに体を投げ出す春菜。

春菜：…早く先生謝ってこないかなあ…許してあげるのに…素直じゃないなあ

act16

○東京都 立川市 分譲賃貸 2DK 夜

綺麗に片付けられた部屋。

三十代前半の女性がパソコンに向かっている。

その傍に三歳位の女の子が絵本を読んで座っている。

女性はパソコンの画面を見ている。

女性：また巻き込まれてる

ふふっと懐かしそうに笑う。

女性はパソコンを操作して別の画面へ。

女性は驚いた表情を浮かべる。

画面。

「仙台アクティング・スタジオ開校」

女の子も女性の後ろからパソコンを覗き込む。

画面をスクロールする。

「母子家庭、児童養護施設のお子様はレッスン無料」

その下には笑顔の荏原の写真が掲載してある。

女の子：ママ、だれこの人？

女性：この人はね…ママが昔好きだった俳優さん

女の子：俳優さん？あっ見たことあるー！

女の子はテレビ横のラックから DVD を持って来る。

女の子：この人でしょ？

若い荏原が出演している DVD。

act17

○仙台市 芸能事務所 スタジオ 控室 昼

ユリとアヤは控室の椅子に座り話している。

アヤ：うちの事務所の掲示板みた？

ユリ：見たよ…酷すぎる

アヤ：それにうちのチャンネルまで誹謗中傷きてるよ

ユリ：私だけの事じゃなく、セイヤのことまで書いてあった

玲奈入ってくる。

玲奈：おはよー

ユリ：玲奈も見た？

玲奈：何を？

ユリ：事務所の掲示板

玲奈：見てない

ユリはスマホを操作する。

ユリ：これ、見て

アヤ：これは私らのチャンネルのコメント欄

玲奈：ちょっと読んでよ

ユリ：あっごめん

ユリはスマホを見ながら。

ユリ：女癖が悪くて、すぐレッスン生に手を出すって

玲奈：あのガキ

セイヤが入ってくる。

セイヤ：みんな見た？

玲奈：今見た！

玲奈はロッカールームを飛び出していく。

後に続くユリとアヤ。

act18

○仙台市 芸能事務所 社長室 昼

ドアをノックもせずに開ける玲奈。

続いて入室するユリとアヤ。

ジロリと三人を睨む社長。

社長：ノックもしないで—

玲奈：社長！何で荏原先生をクビにしたんですか？

ユリ：先生より、私達より、春菜のことを信用したんですか？

社長：……

ユリ：見てください

ユリはスマホを社長に渡す。

内容を見る社長。

玲奈：春菜が書いたに決まってる！

アヤ：会社はこれを真実だって判断したんですか？

社長はため息をつく。

玲奈：答えて下さい！

ユリ：社長！

社長：…ウチは荏原先生を辞めさせてないよ

玲奈：えっ！？でも

社長：確かに春菜からは電話はきたよ。荏原先生から体を要求されたとか捨てられたとか言っていた

ユリ：そんなのウソです！

玲奈：先生はそんなことしません！

社長：知ってるよ

玲奈：じゃあなんで…？

社長：玲奈と春菜がケンカしてた駐車場…オレの車の後ろでケンカしてたんだよ

※フラッシュバック

言い争う玲奈とチヒロ。

車中の社長はバックミラーで二人の姿を確認する。

社長：全部聞いてた。それに…

社長はスマホを見せる。

スマホには玲奈とチヒロの言い争う動画。

声も入っている。

ユリ：でも社長は然るべき対応をするって、春菜が…

社長：こういう迷惑行為や全く事実無根の誹謗中傷をする者に対しては然るべき対応をするっていうことを言っただけ。向こうがどう捉えようとこっちは関係ない。うちの所属タレントや講師に対して誹謗中傷をした責任は…法的手段を取らせてもらう

玲奈：何で先生は…

社長：荏原先生は自分で辞められたんだ…もちろん引き止めたよ

黙って話を聞く三人。

社長：先生はね、理由がどうであれレッスン生に対してアドレスを教えたりするのは間違えていた。もしあそこで自分がきちんと線引き出来ていれば春菜もこうはならなかったかもしれない。今回のことで玲奈、ユリ、アヤ、セイヤ、サチコ、拓真…それだけでなく沢山のレッスン生達にも迷惑をかけてしまった。だから責任を取って辞めさせてほしいと…私も非常に残念だったよ

玲奈：迷惑なんてかけてないのに…

ユリ：じゃあ先生は、もうここでは

社長：ここではもう教えることはないよ…ここでは

act19

○仙台市 太白区 長町 BAR 店内 夜

荏原がカウンターに座っている。

マスターはグラスを磨いている。

荏原店内を見渡す。

荏原：相変わらず暇だね

マスター：余計なお世話だ

荏原：仙台市外はもっと人が少ないだろうな…

マスター：何であそこで始めようと思ったんだ？

荏原：あそこは桜祭りが有名みたいなんだ。お祭り男のオレにぴったりかなと思って

マスター：仙台駅周辺の方が人も集まり易いだよ？

荏原：いつも新しいことを始める時はオレのことを誰も知らない場所で、始めてきたんだ

マスター：俳優の時もか

荏原：うん

マスター：…これがお前のやりたかった事なのか？

荏原：オレさ…昔親が離婚して…どっちにも引き取ってもらえなくて。自分って何で生まれてきたんだろう？オレは本当は要らない人間じゃないのか？ってそう思ってきたんだ

マスター：…

荏原：引き取ってくれた親戚の人には俳優になりたい！なんて言えなかったから高校卒業して東京に出て…金もなかったから劇団にもプロダクションにも入れなくてさ…バイト掛け持ちして、やっとスタートラインに立てた…毎月レッスン料だの舞台のノルマだのって、そりゃ苦労したよ。母子家庭で金がないから夢を目指せない。施設にいるから演技ならうことも出来ない。それは違うと思うんだ。どんな環境にあっても夢を目指していい…そしてこの環境であったからこそ、良かった…子供や若い子達にそう思える人生になってほしい

マスター：そうか

荏原：…そろそろ帰るよ

マスター：までよ…これ飲んでけ

荏原：そんな高いお酒

マスター：良いんだ、今日はオレの奢りだ

マスターはグラスにスコッチ・ウイスキーを注ぎ、荏原の前に置く。

マスター：これからここで新しくまた出発するんだろ？

荏原：うん

マスター：ゲンかつぎだよ…出銭はゲンが悪い…

荏原：…ありがとう

マスターはグラスを磨いている。

act20

○宮城県南 駅

県内でも有数の桜の名所。  
堤防沿いに見渡す限り桜が咲いている。  
駅からは沢山の人が降りてきて桜祭りの会場へ向かう。

act21

○仙台駅 新幹線下りホーム 午前

新幹線が止まりたくさんの人が下車する。  
新幹線改札口。  
背が高く髪の長い女性と手を繋いで歩く女の子の後ろ姿。  
コロコロカバンを引いて歩いていく。

act22

○仙台市 春菜の自宅 自室

チヒロは自室のベッドで寝ている。  
部屋の外から母親の声。

母親：春菜…手紙が届いてるけど…  
春菜：ドアの前に置いとけよ！  
母親：早く見た方が良くと思うけど…  
春菜：わかったよ！置いとけよ！

春菜は舌打ちして起き上がりドアを開けて封筒を取る。  
封筒は二枚。  
春菜は一枚目から目を通す。  
一枚目「株式会社 24 プロダクション」  
二枚目の封筒を脇に挟みプロダクションからの封筒を開く。  
書類のアップ。  
「契約解除通達書」  
春菜は一瞬動きを止めてから手紙を投げ捨て二枚目の封筒を見る。  
二枚目の封筒のアップ。

「仙台法律事務所」

春菜は封筒を乱暴にあけて書類を読む。

春菜：私を…訴えるって…損害賠償って…

へたり込む春菜。

act23

○宮城県南 駅前ビル内 新しいレッスン場 午前

荏原は窓から外を見ている。

荏原はため息をつく。

荏原：失敗したなあ…何で桜祭りの初日をレッスン開始日にしちゃったんだろう

時計を見る荏原。

時計は 10:30。

荏原：30 分前なのに誰も来ない

椅子に座る荏原。

act24

○宮城県南 駅前ビル内 新しいレッスン場 午前

座っている荏原。

後ろの方でドアが開く音。

荏原が振り返る。

ドアを開き押さえるセイヤ。

カメラを構えて後ろ向きに入ってくるサチコ。

ユリ：今日のユリチャンネルは私達の先生が演技教室を開くということで取材にきましたー！

玲奈：玲奈もいるよ！

カメラに手を振る玲奈。

ユリ：今日は玲奈も一緒なんだよね！

玲奈：ゲスト出演！

ユリ：玲奈は私の同期です！

荏原：お前ら…

玲奈：先生が開く新しい演技教室では、母子家庭や父子家庭、ひとり親のお子さん、児童養護施設の子供達はレッスン料が無料！

ユリ：子達の夢を支援するという企画の意図や今後の計画を聞きたく、アポ無しで突撃取材を敢行しました！

玲奈とユリは荏原の方を振り返る。

玲奈とユリ近づいてくる。

カメラを向けるサチコ。

玲奈：私達怒ってるんだよ…何も言わないで

ユリ：黙っていなくなっ…

セイヤ：そうだよ！心配したんだよ！

アヤ：クビにされたのかと思ってさ！

玲奈：何で言ってくれないの？

荏原：…悪い

玲奈：ホントに悪いよ！

ユリ：私達のこと世界に通用する役者にするって約束したよね？

荏原：…したよ

玲奈：じゃあ最後までレッスンしてよ！

荏原：事務所との契約は…

セイヤ：社長がさ、うちでは荏原先生以上の演技講師を見つけることは出来ない。映像演技がやりたい人は荏原先生の教室でレッスンを受けてもらう。その許可も役員会で下りてると社長は言っていました

玲奈：良いでしょ！？

荏原：…わかった！その代わりオレは厳しいよ？これからはオレの生徒になるんだから

玲奈：わかった！

アヤとセイヤはハイタッチする。

ユリと玲奈も手を握り合う。

サチコはそれを撮影してる。

再びドアの開く音。



拓真と拓真の父吉岡、後ろには数人の若者。

荏原：拓ちゃん…吉岡さん

サチコはカメラを拓真と吉岡達に向ける。

吉岡：拓真はレッスン受けさせてもらえないんですか？

荏原：それは…

吉岡：私は、先生以外に拓真を預ける気はないんですよ。それに…先生は人が悪い…

荏原：すみません

吉岡：言ったでしょう？独立して教室を開く時はウチが全面的に協力すると

拓真は玲奈と荏原の傍に歩み寄る。

拓真は荏原に手を差し出す。

拓真：先生の…レッスン…受ける

手を握り返す荏原。

荏原：…うん、またレッスンしような拓ちゃん

吉岡はその言葉を聞き。

吉岡：これから君たちの演技講師を担当してくださる荏原先生だ、挨拶しなさい

若者達：よろしくお願いします！

荏原：こちらこそ、よろしく！

サチコは全てをカメラの映像におさめている。

吉岡を見る荏原。

荏原：吉岡さんありがとうございます！

吉岡は軽く手を上げて部屋を出ていく。

act25

○宮城県南 駅ビル レッスン場 昼

荏原は奥のテーブルでレッスンの準備をしている。  
レッスン場内では生徒達が椅子を出したり台本を出したりしている。  
玲奈が椅子を出している。  
レッスン場のドアが開き女性と女の子が入ってくる。

女性：荏原先生の教室はこちらでしょうか？  
玲奈：はい、そうです！見学希望の方ですか？  
女性：はい  
玲奈：先生！見学の方がいらっしゃいました！

その女性を見ると荏原の動きが止まる。  
荏原の様子を生徒達が見ている。  
場内へゆっくり歩みを進める女性と女の子。  
コツコツという歩く音だけが場内に響く。

荏原：どうして？  
リオ：娘に演技を教えてほしくて

女の子は荏原を指さす。

女の子：この人おうちの DVD で見たことあるー！

荏原はしゃがんで女の子と同じ目線にする。

荏原：お名前は？  
女の子：…  
荏原：恥ずかしいか  
リオ：桜  
荏原：さくら？  
リオ：私の…大好きな俳優が桜の季節に生まれた人なんです  
荏原：…桜ちゃん？

頷く桜。

桜：三歳だよ  
荏原：そっか…三歳になるのか…よろしくね

荏原が手を差し出すとその荏原の手ををゆっくりと握る桜。

荏原：…演技…したいの？

桜：いつもテレビ見てるから出来るよ

荏原：そうなの？

桜：お前の見てるよ！

突然のお前呼ばわりに驚く荏原とその周囲。

みんな笑い出す。

荏原は立ち上がり。

荏原：リオと桜は椅子に座って見学してて

後方の椅子へ向かうリオと桜。

その後ろ姿を見つめる荏原。

荏原は手を一つ大きく叩く。

荏原：じゃあレッスンを開始します！よろしくお願いします！

生徒達：よろしくお願いします！

その荏原の姿を嬉しそうな表情で見つめるリオ。

act26

○宮城県南 駅ビル内 1階ロビー 昼

ドアを開けて花束を持ち廊下を急ぎ足で歩くヒロと大輔。

ヒロ：お前が寝坊するから…

大輔：ヒロさんが昨日遅くまで、兄ちゃん怒ってるかなあって電話してくるからですよ！

ヒロがふと横を見る

小学生の男の子が二人案内図の前に立っている。

ヒロはゆっくりとその兄弟に近づく。

ヒロ：君たちどこに行くの？

弟：レッスンっていうやつ

兄：でも母さん働きに行ってるから…オレ達だけで入れてくれるかな？

弟はずっと兄の手を握っている。

ヒロ：お兄ちゃん達が一緒に中に入れてあげるよ

兄：…いいの？

ヒロ：先生は優しい人だからきっと入れてくれると思うよ

ヒロは兄弟の兄へ手を差し伸べる。

ヒロ：行こう

兄：うん！

ヒロの手を握る兄。

弟は喜んだ表情。

エレベーターへ向かう。

act27

○桜祭り 会場 昼

桜の花の下を行き交う楽しそうな人々。

川沿いに沿って見渡す限り満開の桜見える。

終